HULFT Square機能一覧 / HULFT Square Function List

※本機能一覧は、他の言語に翻訳され、日本語による本機能一覧とその他の言語による翻訳版の間に相違がある場合には、日本語による記述があらゆる点について優先します。

*If this Function List is translated into any other language, and there is any discrepancy between the Japanese version of the Function List and any translated version in any other language, the Japanese version shall prevail in all respects.

(日本語版 / Japanese ver.) <u>機能一覧(日本語版)</u>

(英語版 / English ver.) Functions(English ver.)

分類		機能	機能概要
	個人設定	個人設定	ログインユーザーのプロファイル情報のご確認と編集の他に、多要素認証およびパスワードの設定変更、アクセストークンの発行を行うことができます。
	四八畝	サインアウト	HULFT Squareからサインアウトいただけます。
		プロファイル	ユーザーが所属している組織のプロファイルが表示されます。
	組織	システム情報	ユーザーのAWSアカウントIDとグローバルIPアドレスの情報をご確認いただけます。
		サービスプラン	組織が加入しているHULFT Squareのサービスプランが表示されます。
HULFT Square ページ	4 0		App Squareは、HULFT Squareのアプリケーションストアです。
	App Square		HULFT Squareが提供するアプリケーションのインストールができます。
		サポートセンター ドキュメンテーション	HULFT Squareのサポート用サイトです。
	サポート		問題が発生したとき、および対処方法に関する問い合わせが必要なときに、フォームからチケットを作成してテクニカルサポートに問い合わせることができます。
			HULFT Squareのマニュアルサイトです。
	通知		HULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスの状態遷移、ジョブ実行の成功などの通知を確認できます。
	ユーザー管理	ユーザー	管理者が新規ユーザーを招待し、グループにまとめて管理します。
			ユーザーが所属するグループにポリシーを適用することでユーザー権限を管理します。※管理者のみご利用いただけます。
			グループは、開発やサポートなどの同じ役割を持つ複数のユーザーをまとめたものです。
HULFT Square ベージ 設定		グループ	グループを使用すると、複数のユーザーに1つ以上のポリシーを一度に適用することができます。
	アクセス管理	10.11.5	管理者がポリシーを作成し、ポリシーの詳細情報を確認できます。
		ポリシー	作成したポリシーをグループに割り当てることによって、管理者は同じ権限セットをグループ内のすべてのユーザーに適用することができます。
	セキュリティー	パスワードポリシー	文字の制限や、パスワードの有効日数などパスワードのポリシーを管理します。
		APIトークンの有効期限	Bearer認証に使用するアクセストークンおよびリフレッシュトークンの有効期限を設定します。
		プロファイル	
-n.c	システム		コネクション、変数、カレンダー、集信管理情報、配信管理情報、計画では、計画では、計画では、できます。
設走		D 27.0 7	ューザーはワークスペースで、他のユーザーまたはグループと設定やデータを共有できます。
		ソークスベース	ワークスペースは目的やチームごとに作成できるため、使い分けることで効率的に作業を進めることができます。
	3 1 5 6	WDQ - 12 W /- 1	お客様環境(VPC)に接続するために、HULFT SquareでのVPCエンドポイントを設定します。
	ネットワーク	VPCエンドホインド	※Basicプランをご契約の場合、HULFT Square リンクの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		A An.	ジョブの実行が失敗した時やHULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスが停止または再起動した時、
		王炆	アプリケーションがインストールまたはアンインストールされた時などに通知をするかどうかを設定できます。
	個人設定	ジョブの実行が失敗した時、HULFT Integrate サービス/HULFT Transfer サービスが停止または再起動した時や、ネイティブアブリケーションモジュールの実行失敗、停止や起動した時にメールで通知する	
		メール	かを設定します。
			また、契約内容に対するしきい値(%)を設定し、超過した時にメールで通知します。
		HULFT Squreでは、ユーザーの操作やログイン履歴などのログを日時で自動的に保存できます。	
		監査ログ	また、保管されたログはダウンロードできます。REST APIジョブアクセスログとHULFT Integrateサービスの詳細ログは個別にダウンロードすることができます。
	L* > 1* 1*	1.	HULFT Squareでのストレージの使用量、データの転送量、Integrateサービスに割り当てられたメモリー容量・vCPUの数、
	ダッシュホート		作成済みVPCエンドポイントの数、REST APIジョブ実行回数を確認できます。
	アプリケーション	おパングト	アプリケーションの実行ステータスをイベントログとして確認できます。
	# 27	HULFT Integrate	Data Integrationのイベントログ(CSV形式)を確認およびエクスポートできます。
	サービス	HULFT Transfer	集信処理および配信処理のステータスおよび実行履歴を確認できます。
	ジョブ	ファイル イベント ジョブ	
エーカリンガ		スケジュール ジョブ	
モーメリング		HULFT Transferジョブ	
	ログ	REST APIジョブアクセスログ	REST APIジョブのアクセスログを確認できます。
			これにより、ユーザーはHTTP RESTリクエストの成功または失敗を確認できます。さらに不正アクセスを検出することもできます。
		システムイベント	ユーザーによる設定の変更がログとして表示されます。
			ユーザーがHULFT Squareで設定を追加、削除、および変更した場合に、システムイベントベージに記録され、31日間ログが保持されます。
		ログイン履歴	HULFT Squareにログインしたユーザーの情報が表示されます。
		ストレージ	ディレクトリーやファイルの移動など、ストレージ操作のログを確認できます

		全て	ユーザーは、プロジェクトやスケジュールジョブをアプリケーション化することができ、アプリケーションの複製を作成して編集を行うことができます。
	アプリケーション	工、	ユーザーは、公開されているアプリケーションを自由にダウンロードして実行することができます。
		インストール済み	また、アプリケーションに含まれるスクリプトを任意のプロジェクトにコピーし、田途に合わせてカスタマイズすることも可能です。
			おん、フラブ・フェンに含むがシスプラブ・ステース Annual Translation スプラブ・ステース Annual Translation スプラブ・ステース Annual Translation ステーズ・ステース Annual Translation Annual Tran
		ストレージ	TOOL TO QUADE UM TO A A TO A TO A TO A TO A TO A TO A T
			データ連携を行う場合、実行エンジンとしてHULFT Integrateサービスを使用します。
		HULFT Integrate	CPUリソースの割り当て、メモリーサイズ、スケーラビリティー、および権限付与対象のグループを管理します。
	サービス		また、HULFT IntegrateサービスのJVM Non-Heap Memory、CPU、JVM Heap Memoryの利用状況を確認可能、
	, ,		状況に応じてサービスの再起動を行ったり、スケールアップやスケールアウトを検討可能です。
		HULFT Transfer	HULFTシステムやHULFT Squareとの間でファイル転送を行うには、HULFT Transferサービスを使用します。
			HULFT Transferサービスを作成・起動しておくことで、作成ETLスクリプトなどからファイル転送機能を利用できます。
	1	プロジェクト	※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		ノロンエクト	プロジェクトは、1つ以上の関連するデータ連携スクリプトを管理するために使用します。
		コネクション	データベースやメールサービス、FTPサービスなどのデータリソースへの接続設定です。すべてのプロジェクトおよびスクリプトから使用できます。
			コネクションリソースの登録、変更、および削除などの管理を行うことができます。
	IIIII ET INITEODATE	データ形式	固定長形式または可変長形式のファイルを読み取るには、データ形式リソースを準備し、デザイナーで形式を定義する必要があります。
	HULFT INTEGRATE	炎数	複数のプロジェクト(スクリプト)で同じ変数を使用する場合は、その変数を変数リソースとして設定しておくと、変数設定の管理や変更が容易になります。
		スキーマ	コンボーネント間のマッピングで使用する入出力データの構造です。
メイン			複数のプロジェクト(スクリプト)で同じスキーマを使用する場合は、そのスキーマをリソースとして登録しておくと、スキーマの管理と変更が容易になります。
		カレンダー	組織の営業日と非営業日を指定したカレンダーを作成できます。
			作成したカレンダーとスケジュールジョブを関連付け、スクリプト実行のスケジュールを設定できます。
	HULFT TRANSFER	集信管理情報	HULFT Transferサービスで集信するファイルの詳細情報を指定します。
			※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		配信管理情報	HULFT Transferサービスで配信するファイルの詳細情報を指定します。
			※Basicブランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		詳細ホスト情報	HULFT Transferサービスを利用する場合に、ファイル転送の相手ホストの詳細情報を設定します。
			相手ホストとは、HULFT Squareから配信する場合は集信側ホスト、HULFT Squareで集信する場合は配信側ホストの情報です。
			※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
	APIマネジメント	APIプロジェクト	APIプロジェクトでは、Data IntegrationのプロジェクトをREST APIとして公開するための設定を行います。
		APIクライアント	同じ組織に所属するユーザーの論理グループのことを指します。
			開発、テストおよび本番といった環境ごとにAPIクライアントを設定し、REST APIジョブのAPIにアクセスできるユーザーを関連付けることができます。
		アプリケーション	アプリケーションの起動状況が表形式で表示されます。
		ファイル イベント ジョブ	監視対象ファイルの作成、更新、削除をトリガーとして、スクリプトを実行するジョブを作成・管理します。
		REST APIジョブ	作成済みのAPIプロジェクトをウェブブラウザやツールなどからのHTTP RESTリクエストによって実行可能にするジョブを作成できます。
	1 - 1	スケジュール ジョブ	スケジュールに設定された時刻、日付、または曜日に従ってスクリプトを実行するジョブを作成します。
		HULFT Transferジョブ	HULFT Transferサービスを利用しファイル転送(集信処理)と連動するスクリプトを実行するジョブを作成・管理します。
			※Basicプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。

HULFT Square Functions
October, 2024 Rev.8

Categories	Fu	inctions	Function Overview
	Parcanal Sattings	Personal Settings	In addition to editing of My Profile, users can also change the multifactor authentication and password settings, or issue access tokens from the personal settings.
	Personal Settings	Sign-Out	In the personal settings, users can sign out from HULFT Square.
	0	Profile	The profile for the organization that the user belongs to is displayed.
		System Information	The customer's AWS account ID for HULFT Square and the global IP address of the customer's environment for HULFT Square are displayed.
	Settings	Service Plan	The service plan for HULFT Square that the organization is subscribed to is displayed.
HULFT Square pages	A C		App Square is HULFT Square's application store.
	App Square		Users can install applications provided by HULFT Square.
		Support Contor	Check the support website when users have a problem and need to make an inquiry about how to fix it.
	Support	Support Center	To make an inquiry to the HULFT Square Technical Support Center, go to the support page and raise a support ticket.
		Documentation	Documentation is the manual site for HULFT Square.
	Notifications	•	Users can view notifications of occurrences such as changes in status on HULFT integrate service/HULFT Transfer service and successful execution of jobs.
			Administrators can invite new users and manage them together as a group.
	LICED MANNACEMENT	Users	Administrators apply policies to the groups to which users belong and manage their permissions. *This function is available to administrators only.
	USER IVIAINAGEIVIENT		
		Groups	A group is a collection of multiple users who have the same roles, such as development and support. Users can use a group to apply one or more policies to multiple users at once.
	ACCESS MANAGEMENT	Policies	An administrator can create policies and check detailed information about the policies. By assigning the created policies to a group, the administrator can apply the same set of permissions to all users in the group.
			Users can manage the password policy such as character limits and the number of days a password is valid.
	CECUDITY	Password Policy	
	SECURITY		
		API Token Expiration	The expiration dates are set for the access token and refresh token used for Bearer authentication.
Settings		Destis	Profiles serve as a function to separate settings, such as the connection settings to which scripts refer, according to the environment for which an Integrate service runs.
Settings	CVCTEM	Profiles	By linking information about connections, variables, calendars, Receive configurations, Send configurations, and Host configurations with a profile, users can switch those setting values without editing the scripts.
	STSTEIN	Markspasas	Users can share settings and data with other users or groups using workspaces.
		Workspaces	Users can create and use workspaces for different purposes and teams in order to work more efficiently.
	NETWORK	VDC Endacint	Set up a VPC endpoints in HULFT Square to connect to the user environment (VPC).
		VPC EHUPOHIL	*Available by adding an Add-on to the HULFT Square Link if the user has signed up for the Basic Plan.
	NOTIFICATIONS	General	Users can configure whether to send a notification when execution of a job fails, when a HULFT Integrate service or HULFT Transfer service stops or restarts, or when an application is installed or uninstalled.
		Email	Users can set whether to send an email notification when a job execution fails, when the HULFT Integrate service/HULFT Transfer service stops or restarts, or when a native application module fails to execute, stops, or starts.
			In addition, users can set a threshold (in percentage) for the contract details and send an email notification when it is exceeded.
	DED∩DT	Audit Log	HULFT Square can automatically save logs of user operations, login history, etc., by date and time.
	REFORT		Also, users can download the stored logs. Users can download REST API Job accessing logs and detailed logs of HULFT Integrate services separately.
	NOTIFICATIONS Email Users can set whether to send an email notification when a job execution fails, when the HULFT Integrate service In addition, users can set a threshold (in percentage) for the contract details and send an email notification when Aldit Log HULFT Square can automatically save logs of user operations, login history, etc., by date and time. Also, users can download the stored logs. Users can download REST API Job accessing logs and detailed logs of HU Users can view the following items from the Dashboard.	lleary and visual the following items from the Deckhoord	
	Dashboard		
			Storage usage amount of transferred data in foci 1 square, quantity of anotated them of the foci 1 integrate service, number of treated very endpoints created, and number of treated very endpoints.
	APPLICATION EVENTS	Personal Settings Personal Settings In addition to oldring of My Profile, users can also change the multifactor authentication and password settings, or issue access tokens from the personal settings. Sign-Out in the personal settings, users can sign out from HUET Square. Profile The profile for the organization that the user belongs to is displayed.	Users can check the execution status of applications as an event log.
			Users can check and export the event logs (CSV format) of Data Integration.
	SERVICE EVENTS	HULFT Transfer	Users can check the status of receive processing and send processing and the execution history.
	JOB EVENTS	File Event Johs	
Monitoring			Users can check the execution status of each job as event logs.
	LOGS		Users can check access logs for REST API jobs.
		REST API Jobs Access Logs	
		System Events	
			to og to recorded in the System electropage and the state and selectropage and the log recorded the lettering to 12 days.
		Use Login History	Information about the users who logged in to HULFT Square is displayed.
	1		

All Users can make a project into an application and clone & edit an application. Installed Users are free to download and run any of the published applications. Users can also customize applications as needed by copying all scripts in an application to a project. SERVICES STORGE STORGE Data used in HULFT Square is managed using the storage on the cloud allocated for each user. Users can create, add and deleted interctories and files in the storage. When integrating data, the HULFT Integrate services are used as execution engines. Users can manage CPU resources use, scalability, and Groups to be authorized. Users can manage CPU resources in the Storage. HULFT Integrate HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT system and HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service and keeping the service running, the file transfer function can be used, such as from user-created ETL scripts. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan. Projects A project is used to manage on ormer related data integration scripts. Connections Connections Connections Data Formats To read fixed-length format films the service, changing, or deleting them. Jose of the same and the define the formats in Designer. When users want to use the same variable engine from multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. Calendars Less can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed informations and create calendars. Joes can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information with the HULFT Transfer service. "Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	or out.
Installed Users can also customize applications as needed by copying all scripts in an application to a project. Storage Data used in HULFT Square is managed using the storage on the cloud allocated for each user. Users can create, add and files in the storage. HULFT Integrate When integrating data, the HULFT Integrate services are used as execution engines. Users can also see the HULFT integrate services are used as execution engines. HULFT Integrate When integrating data, the HULFT integrate services as execution engines. Users can also see the HULFT integrate services as execution engines. HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections Connections Connections estings for data resources such as databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Data Formats To read fixed-length format files, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input output data used for mapping for components. Calendars Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Seecily the detailed information of the flues received with the HULFT Transfer service! the use	or out.
SERVICES Storage Data used in HULFT Surp is managed using the storage on the cloud allocated for each user.	or out.
SERVICES HULFT Integrate When integrating data, the HulLFT integrate services are used as execution engines. Users can manage CPU resource allocation, memory size, scalability, and Groups to be authorized. Users can manage CPU resource allocation, memory size, scalability, and Groups to be authorized. Users can also see the HULFT integrate services' utilization of JVM Non-Heap Memory, CPU, and JVM Heap Memory, allowing them to restart the service based on usage and make decisions about scaling under the HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT system and HULFT Square. HULFT Transfer HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT system and HULFT Square. HULFT Transfer HULFT Transfer service is used to transfer service if users have signed up for the Basic Plan. Projects A project is used to manage one or more related data integration scripts. A project is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections Connections Connections Connections Connections Connections Connections Connections Connection resources, such as a databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Data Formats To read fixed-length format files or variable-length format files, users need to prepare data format resource in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable rase varies hem to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for Mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. Schemas Schemais Structure of input and output data used for Mapping between components. Us	or out.
SERVICES HULFT Integrate Users can reset, add and delete directories and files in the storage.	or out.
HULFT Integrate Users can manage CPU resource allocation, memory size, scalability, and Groups to be authorized. Users can also see the HULFT integrate services 'utilization of JVM Non-Heap Memory, CPU, and JVM Heap Memory, allowing them to restart the service based on usage and make decisions about scaling under the HULFT transfer service is used to transfer files between the HULFT stransfer and HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT stransfer function can be used, such as from user-created ETL scripts. Projects A project is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections Connections Connection settings for data resources such as databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Data Formats To read fixed-length format files or variable-length format files, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. Schemas Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. Groups have been defined as the received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service in the sair part of the Basic Plan.	or out.
SERVICES Users can also see the HULFT Integrate services' utilization of JVM Non-Heap Memory, CPU, and JVM Heap Memory, allowing them to restart the service based on usage and make decisions about scaling upon the HULFT Transfer service is used to transfer flies between the HULFT system and HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer flies between the HULFT square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer flies between the HULFT square. By creating the HULFT Transfer service is used to transfer flies between the HULFT square. By creating the HULFT Transfer service is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections Connections ettings for data resources such as databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can amnage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Data Formats To read fixed-length format flies or variable-length format flies, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available is a received in the ma	or out.
Users can also see the HULFT Integrate services' utilization of JVM Non-Heap Memory, CPU, and JVM Heap Memory, allowing them to restart the service based on usage and make decisions about scaling u The HULFT Transfer service is used to transfer flies between the HULFT system and HULFT System service if users have signed up for the Basic Plan. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Users can specify the business days and non-business days of orga	o or out.
HULFT Transfer By creating the HULFT Transfer service and keeping the service running, the file transfer function can be used, such as from user-created ETL scripts. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan. Projects A project is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections Connections Connections Users can manage connection resources, such as databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Data Formats To read fixed-length format files or variable-length format files, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can ink created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service.	
*Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan. Projects A project is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections things for data resources such as databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Data Formats To read fixed-length format files or variable-length format files, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
Projects A project is used to manage one or more related data integration scripts. Connections Connections Connections Data Formats To read fixed-length format files or variable-length format files, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for Mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service.	
Connections Connections Connections Connections Connection settings for data resources such as databases, email services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them. Variables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service.	
HULFT INTEGRATE As chema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same variable in multiple projects (scripts,) registering the schema as a resource enables use modify the schema. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. A schema is a structure of input and output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Secive Config Receive Config Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service.	
HULFT INTEGRATE HULFT INTEGRATE HULFT INTEGRATE HULFT Clare to the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. "Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service." "Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
HULFT INTEGRATE Wariables When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings. A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
HULFT INTEGRATE A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables use modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components. Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Receive Config Receive Config *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
Main Calendars Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Receive Config Receive Config *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	s to easily manage and
Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Receive Config Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
Calendars Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule. Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
*Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
*Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service.	
Send Config Send Config Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.	
When users use the HULFT Transfer service, set the detailed information about the remote host for the file transfer (Host Info).	
When users send files from HULFT Square, the information about the remote host refers to the receiving side host information. When users receive files on HULFT Square, the information about the remote	host refers to the
Host Info Sending-Side host information.	
*Available by adding HULFT Transfer from Add-on if users are subscribed to the Basic Plan.	
API Projects In API projects, configure the settings to make Data Integration projects public as REST APIs.	
API MANAGEMENT API Clients Logical group of users who belong to the same organization.	
For each of the environments for development, testing, and production, users can set an API client and link users who can access the API for REST API jobs.	
Applications The startup status of applications is displayed in tabular form.	
File Event Jobs Users can create jobs to trigger the execution of a script by creation, update, and deletion of monitored files.	<u></u>
JOBS REST API Jobs Users can create a job to execute an existing API project using an HTTP REST request from a web browser, tool, or other request method.	
Schedule Jobs Users can create jobs that execute scripts according to a scheduled time, date, or day of week.	
Users can create and manage jobs to execute scripts that use the HULFT Transfer service and work with file transfers (collection processes).	
HULFT Transfer Jobs Salar Leace and intellinge jobs of accused surplice that use the reliable to the Basic Plan. 4 Available by adding HULFT Transfer from Add-on if users are subscribed to the Basic Plan.	